

## 令和4年中の災害発生状況（速報）について

## [ 火 災 ]

火災件数	193 件	(前年比	3 件	減少)
焼損面積	3,053 m <sup>2</sup>	(前年比	337 m <sup>2</sup>	増加)
損害額	286,128 千円	(前年比	118,350 千円	増加)
死者	4 人	(前年比	2 人	減少)

○ 火災件数は193件で、前年に比べ3件減少し、6年連続の減少となった。

○ 火災による死者は4人で、前年に比べ2人減少した。

	令和4年	3年	2年	元年	平成30年	29年	28年	27年	26年	25年
火災件数(件)	193	196	204	215	230	249	256	232	236	245
死者数(人)	4	6	9	41	12	15	15	6	17	18

## 1 月別火災発生状況

(単位:件)

年	月 合計	月別火災件数											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
4年	193	18	17	25	18	17	11	13	10	14	9	17	24
3年	196	16	22	25	12	13	13	11	15	8	21	21	19
増減	-3	2	-5	0	6	4	-2	2	-5	6	-12	-4	5

## 2 火災種別ごとの発生状況

(単位:件)

年	合計	建物火災		林野火災	車両火災	その他の火災※
		住宅火災				
4年	193	147	90	2	15	29
3年	196	147	104	1	18	30
増減	-3	0	-14	1	-3	-1

※ その他の火災とは、建物火災、林野火災及び車両火災以外の火災（空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積所、軌道敷、電柱類等の火災）

## 3 火災による死者の発生状況

(単位:人)

	令和4年	3年	2年	元年	平成30年	29年	28年	27年	26年	25年
死者数	4	6	9	41	12	15	15	6	17	18
放火自殺者を除く死者数	4	4	8	41	10	8	14	5	13	14
高年齢者	4	3	6	6	8	6	12	4	11	12

#### 4 主な原因別火災発生状況

(単位：件)

火災原因	令和4年	令和3年	増減
たばこ	27	26	+1
コード	23	12	+11
電気機器	21	18	+3
放火(疑い含む)	15	29	-14
こんろ	12	18	-6
たき火	11	9	+2
暖房器具	7	11	-4
天ぷらなべ	6	10	-4
ライター	6	3	+3

○ 放火(疑い含む)、こんろ、暖房器具、天ぷらなべが減少し、たばこ、コード、電気機器、たき火、ライターが増加した。

#### 5 行政区別火災発生状況

(単位：件)

	合計	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見
4年	193	12	8	17	23	10	14	14	14	22	21	38
3年	196	17	12	19	14	6	18	12	18	24	15	41
増減	-3	-5	-4	-2	+9	+4	-4	+2	-4	-2	+6	-3

## [ 救 急 ]

**救急出動件数 98,449件 (前年比 16,379件増加)**

- 救急出動件数は、令和元年の90,469件を超え、過去最多となった（前年比20.0%増加、令和元年比8.8%増加）。
- 1日平均270件出動し、5分20秒に1回出動したことになる。
- 事故種別では、急病が68,976件で、全件数の70.1%を占めた。
- コロナ禍における救急出動件数の増加に対して、最大5隊の救急隊を増隊した。

	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年
救急出動件数 (件)	98,449	82,070	79,014	90,469
救急搬送人員 (人)	81,460	72,585	70,366	81,016

### 1 事故種別ごとの救急出動件数

(単位：件)

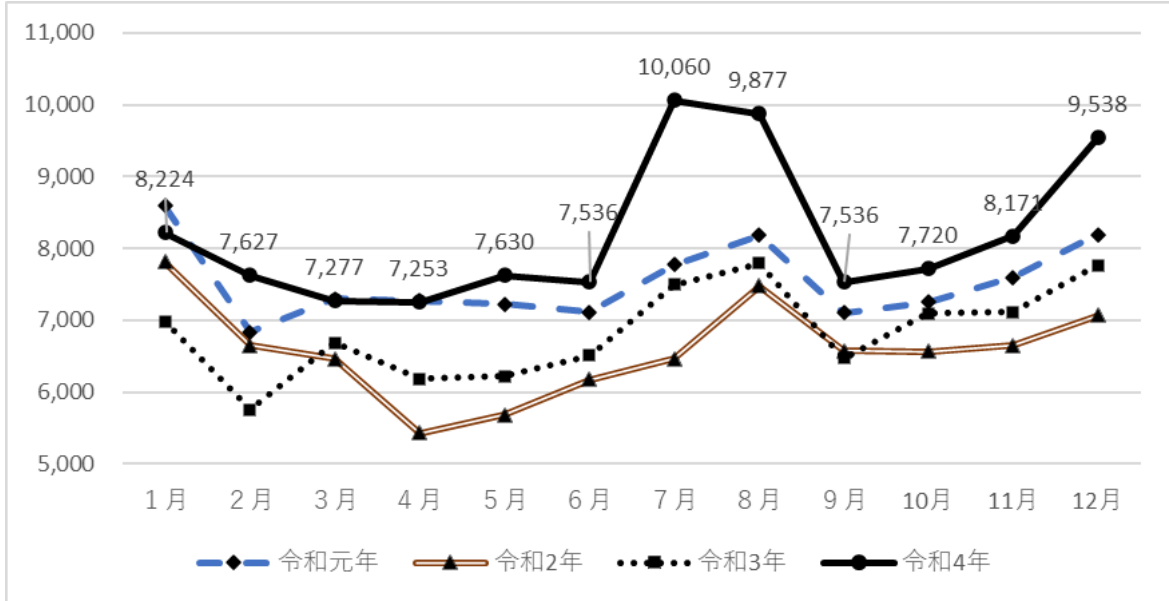
事故種別	令和4年	令和3年	増減
急病※1	68,976 (70.1%)	55,812 (68.0%)	+13,164
一般負傷	15,679 (15.9%)	13,585 (16.6%)	+2,094
交通事故	6,213 (6.3%)	5,629 (6.9%)	+584
転院搬送※2	4,306 (4.4%)	4,180 (5.1%)	+126
自損	712 (0.7%)	647 (0.8%)	+65
労災	537 (0.5%)	428 (0.5%)	+109
加害	369 (0.4%)	344 (0.4%)	+25
運動	350 (0.4%)	270 (0.3%)	+80
火災	335 (0.3%)	351 (0.4%)	-16
水難事故	20 (0%)	13 (0%)	+7
医師搬送	13 (0%)	8 (0%)	+5
自然災害	1 (0%)	8 (0%)	-7
その他※3	938 (1.0%)	795 (1.0%)	+143
計	98,449	82,070	+16,379

※1 「急病」には、新型コロナウイルス陽性者の自宅や宿泊療養施設からの救急搬送を含む。

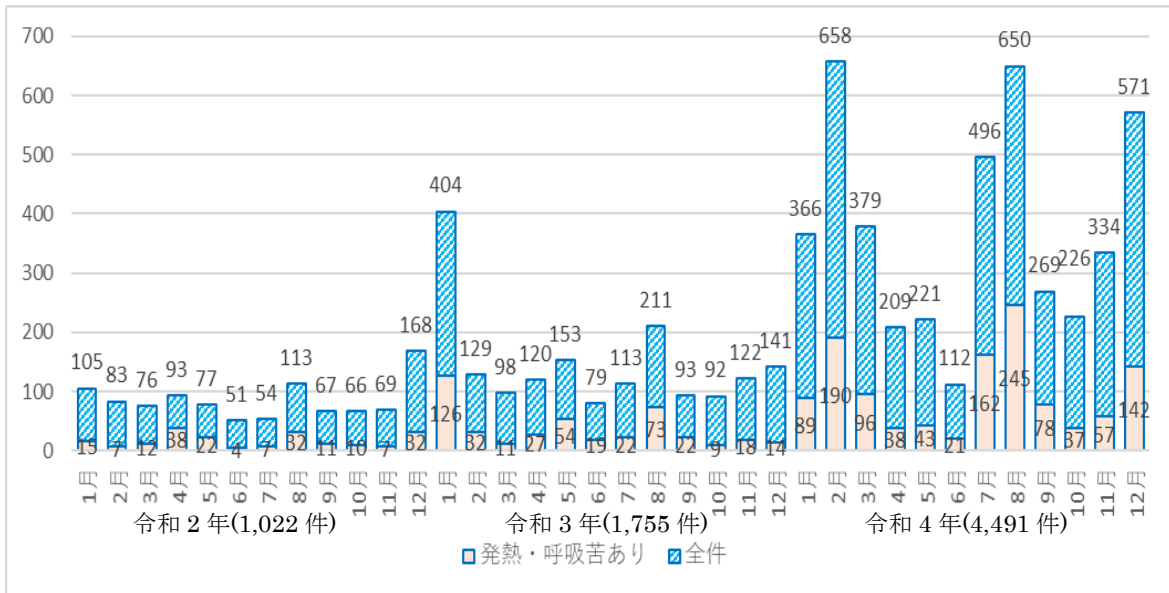
※2 「転院搬送」には、新型コロナウイルス陽性者の病院間の救急搬送を含む。

※3 「その他」は、誤報、傷病者がいなかった等、他に分類されない事案

## 2 月別出動件数の状況



## 3 救急搬送困難事案（病院交渉4回以上かつ救急隊の現場滞在時間が30分以上）の発生状況



## 4 特設救急隊の編成状況

編成期間	編成部隊数
1月31日～3月18日 (47日間)	平日の日中時間帯に最大2隊編成 <ul style="list-style-type: none"> <li>1/31～2/13 (1隊)</li> <li>2/14～3/9 (2隊)</li> <li>3/10～3/18 (1隊)</li> </ul>
7月23日～9月13日 (53日間)	日中時間帯に最大5隊編成 <ul style="list-style-type: none"> <li>7/23～7/26 (1隊)</li> <li>7/27～7/31 (2隊)</li> <li>8/1～8/29 (5隊)</li> <li>8/30～9/6 (3隊)</li> <li>9/7～9/13 (2隊)</li> </ul>
12月5日～現在	日中時間帯に最大5隊編成中 <ul style="list-style-type: none"> <li>12/5～12/20 (1隊)</li> <li>12/21～12/24 (2隊)</li> <li>12/25～現在 (5隊)</li> </ul>

## [ 救 助 ]

**救助活動件数 1, 163件 (前年比 89件増加)**

- 救助活動件数は、平成30年の1, 102件を超え、過去最多となった。
- 前年に比べ89件増加した。
- 事故種別では、建物事故が845件で、全件数の72.7%を占めた。

	令和4年	令和3年	令和2年
救助活動件数 (件)	1,163	1,074	1,023

### 事故種別ごとの救助活動件数

(単位：件)

事故種別	令和4年	令和3年	増減
建物事故※1	845 (72.7%)	757 (70.5%)	+88
山岳事故	91 (7.8%)	83 (7.7%)	+8
交通事故	49 (4.2%)	47 (4.4%)	+2
水難事故	21 (1.8%)	16 (1.5%)	+5
火 災	5 (0.4%)	13 (1.2%)	-8
機械事故	5 (0.4%)	8 (0.7%)	-3
その他事故※2	147 (12.6%)	150 (14.0%)	-3
計	1,163	1,074	+89

※1 「建物事故」は、救助用資器材を使用して、建物内から傷病者等を救出した事案

※2 「その他事故」は、低所への転落事案や酸素欠乏による事案等、他に分類されない事案

( )内の数値は、救急出動件数又は救助活動件数に占める割合で、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100パーセントにはならない場合があります。